

ふりがな 活動組織名	こせだかつどうそしき 小瀬田活動組織				活動開始 年度	平成28年度
ふりがな 所在地	ひきぐんおがわまちおおあぎますお 比企郡小川町大字増尾				現活動期間	H28～H32
交付金額(基本)	農地維持	60,900 円	資源向上 (共同)	36,540 円	資源向上 (長寿命化)	89,320 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

**主な活動 又は 特色ある活動**

小瀬田地区は雑木林に囲まれた、谷筋に広がる田んぼです。特に南側の山林は、小川町内で唯一の鳥獣保護区です。自然環境が良いので、オオムラサキ・ゲンジボタル・ヤマアカガエル等が生息しています。市街地に近いため、散策・余暇に訪れる地域住民が多数います。この豊かな自然と農業をどう両立させていくかが課題です。

**【活動内容】**

- ・ 毎年5月、8月の2回、農業水路に沿った畦を刈り、景観の保全に努めています。
- ・ 農家と小川保育園が連携して、年長園児とその保護者に田植え・稲刈り・食育の体験をしてもらっています。
- ・ 都市住民との交流のためのイベント(カフェ、枝豆もぎ、田植えなど)を折々に開いています。
- ・ 水路の老朽化に伴う補修工事を必要に応じて行います。



(小川保育園の稲刈り)



(住民・農家との交流カフェ)



(水路周りの草刈り)

**今後の取組について**

- ・ 水路・貯水池・農道の維持管理を行い、破損箇所を修理し、安心して農業ができるようにします。
- ・ イノシシ・シカが農地に入るのを防ぐために猟師と共同で捕獲計画を立てます。必要に応じて電柵等の設置を増強します。
- ・ 農業生産を向上させるための隣接する遮光林の管理をおこないます。
- ・ 現存するゲンジボタル・ヤマアカガエル等の生育環境を保全し地域住民の憩いの場を創造します。

**【認定の対象となる資源の状況】**

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
2.17 ha	0 ha	0 ha	1,200 m	m	m	1 箇所	1,200 m

**【活動組織の構成員】**

農業者	10 人	主な構成 団体名	小瀬田改良区水利組合、小川保育園
非農業者	1 人		